

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	
06428庄内町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	支援ボランティア(協働活動リーダー、サポーター等)による活動分野がまだ限定的であるため、拡充していく必要がある。	推進員と学校が相談しながら、新たな支援ボランティア(協働活動リーダー、サポーター等)の発掘に努めてきた。	推進員が学校と地域の連携調整等を担い、支援ボランティア(協働活動リーダー、サポーター等)を活用して多様な活動を行う。	地域の力を活用することで、子どもたちの多様な活動が確保される。	学校支援に関わる支援ボランティア(協働活動リーダー、サポーター等)の人数(延べ)。	664	人	675	716	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた	推進員の人材発掘や声掛けにより、活動の幅を広げ、ボランティアの人数も増やすことができた。次年度も引き続き地域の力を活用し子ども達の多様な活動を保障していきたい。